

光ファイバーロータリージョイント(FORJ)

FO228

光ファイバーロータリージョイント

概要

シングルチャンネルのマルチモード光ファイバーロータリージョイント (FO228) は、回転インタフェイスを備えたシステムで光伝送の双方向性があり、光ファイバーの利点 (高帯域幅およびEMI耐性など) を維持します。

FO228は一般的な光学性能や寿命が要求される用途向けに設計されています。本製品は、レンズを使用しない設計の為、回転インタフェイスの波長の制限はなく、ご希望のファイバーケーブルに依存されます。

ムーグでは、光ファイバーロータリージョイントを電気スリップリングと流体ロータリージョイントと組み合わせることができ、一体型かつコンパクトなパッケージで、光信号、電力および流体を通すことが可能です。またビデオ信号やデータの入力を一つの信号として出力するマルチプレクサ (多重化システム) もご用意できます。

特徴

- マルチモードファイバー用の回転コネクタ
- 光伝送の双方向性
- ムーグの電気スリップリング、流体ロータリージョイントとの組合せ可能
- 回転側、筐体側のフランジ取付オプションあり (仕様詳細は弊社にお問い合わせください)
- 光ケーブルの交換を容易にする為のコネクタ選択可能
- アルミ筐体 (オプション: アルマイト加工処理)
- 耐振動・耐衝撃性
 - 船舶の振動試験をクリア (MIL-STD-167-1)
 - 衝撃試験40gをクリア (MIL-STD-810D)



代表的な使用分野

旋回砲塔
産業用機械装置
ケーブルリール
ロボット
インデックステーブル
監視システム

光ファイバーロータリージョイント(FORJ)

F0228 仕様		
ファイバーサイズ(ミクロン)	50/125または62.5/125 (他のサイズについては要相談)	
挿入損失	Typical < 2.5dB	Maximum < 4.0dB
回転変動	Typical < 0.5dB	Maximum < 1.0dB
波長	広帯域 (ファイバーに依存します)	
回転速度	100rpm (それ以上の回転速度については要相談)	
温度	-40~+75°C (その他範囲については要相談)	
寿命	500,000回転	
筐体材質	アルミ筐体 (オプション: アルマイト加工処理)	
振動	船舶の振動試験をクリア (MIL-STD-167-1)	
衝撃	衝撃試験40gをクリア (MIL-STD-810D)	
ターミネーション(終端)	レセプタクル (STまたはFC)を標準装備。ピグテイル付きで様々なコネクタにも対応可能。	
ピグテイル長	選択可能。	

ハイブリッドユニット

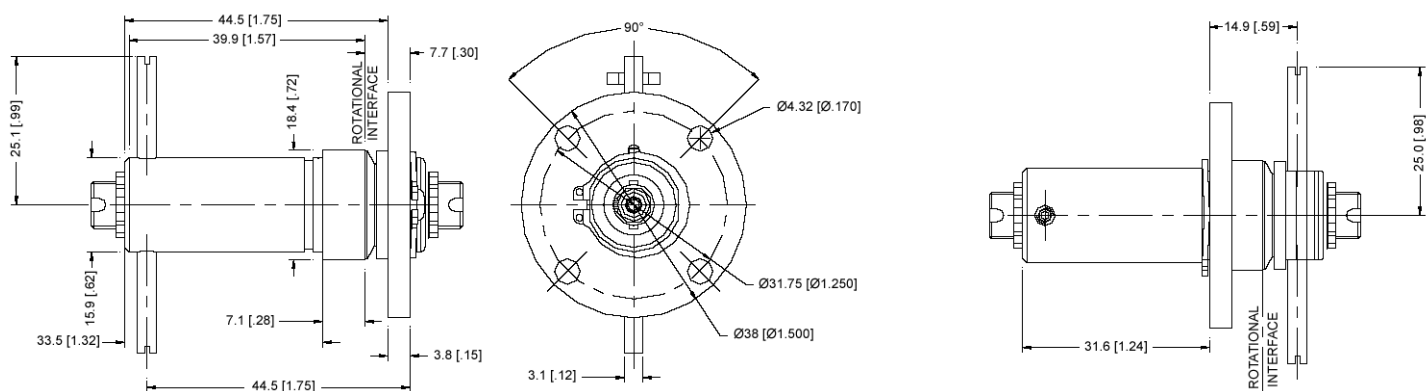
ムーグの電気スリップリングと流体ロータリージョイントと組合せ可能

取り付けオプション

取り付けフランジは回転側、静止側を選択下さい

(フランジ無しご希望の場合、お問合せ下さい)

F0228 寸法



フランジ取付オプション(回転側/シャフト)

フランジ取付オプション(静止側/筐体)

単位 : mm (インチ)

仕様ならびに情報は、事前の予告なく変更される場合があります。
© 2017 Moog Inc. MS3300 06/17

Americas

Moog Components Group
1213 North Main Street
Blacksburg, VA 24060
States

Tel: +1-540-552-3011
Fax: +1-540-557-6400

アジア・太平洋地域

Moog Components Group
〒220-0004
神奈川県横浜市西区北幸2-8-4
横浜西口KNビル10階

電話: 045-328-1803
FAX: 045-328-1801

Europe

Moog Components Group
30 Suttons Business Park
Reading, Berkshire RG6 1AW United
United Kingdom

Tel: +44 (0) 118-966-6044
Fax: +44 (0) 118-966-6524

MOOG
COMPONENTS GROUP

www.moog.com/components

Email: mcg.japan@moog.com